

今後の資源循環施策に関する区市町村と都との共同検討会

令和 7 年度 of 取組状況等

令和 8 （2026）年 3 月

< 会議開催 >

令和 7 年 6 月 30 日（月） 令和 7 年度 第 1 回検討会・幹事会 合同会議

令和 7 年 11 月 5 日（水） 幹事会:検討事項①
プラスチック資源循環と小型二次電池等の適正処理の推進

令和 8 年 2 月 20 日（金） 幹事会:検討事項② 家庭ごみの有料化

令和 8 年 3 月 27 日（金） 令和 7 年度 第 2 回検討会・幹事会 合同会議

【幹事会：検討事項①】プラスチック資源循環と小型二次電池等の適正処理の推進

令和 7 年11月 5 日（水）開催

＜第 1 部＞「リチウムイオン電池類の適正処理」の勉強会（令和 7 年度 第 4 回勉強会）

1. 都内自治体の取組

新宿区におけるリチウムイオン電池等の小型充電式電池の回収について
（新宿区環境清掃部新宿清掃事務所様）

2. 事業者団体等の取組

- (1) リチウムイオン電池の適切なリサイクルについて（一般社団法人JBRC様）
- (2) 資源循環施策に関する取り組み（アンカー・ジャパン株式会社様）

3. 東京消防庁からの情報提供

4. 東京都からの情報提供

【幹事会：検討事項①】プラスチック資源循環と小型二次電池等の適正処理の推進

令和 7 年11月 5 日（水）開催

<第 2 部>

15：00～16：00 幹事会

- （1）勉強会での提供情報に関する意見交換
- （2）リチウムイオン電池に関するアンケート調査結果（R7.6月実施）
- （3）自治体等の取組の共有・意見交換等
- （4）プラスチック使用製品廃棄物の分別収集等について

【幹事会：検討事項②】 家庭ごみの有料化

令和 8 年2月20日（月）開催

＜第 1 部＞「家庭ごみの有料化」の勉強会②（令和 7 年度 第 6 回勉強会）

- 1 講演：福島県会津若松市の家庭系ごみ有料化導入の軌跡
（国立大学法人福島大学 沼田大輔教授）
- 2 家庭ごみ手数料徴収制度について
（千葉市 環境局資源循環部 廃棄物対策課様）
- 3 質疑応答

＜第 2 部＞幹事会メンバーでの意見交換等

令和 7 年度の取組状況等

【勉強会】

回	実施日	テーマ
1	6月25日	家庭系廃食用油トレーサビリティシステム構築プロジェクト 「第二回 家庭系廃食用油の回収と循環利用を通じた持続可能な地域社会づくり」
2	6月30日	TOKYO「熱中症ゼロへ」アクション事業 熱中症予防・対策セミナー
3	7月2日	サーキュラーエコノミーサロン 「サーキュラーエコノミーに係る自治体の情報交換と事業者含めた意見交換会」
4	11月5日	リチウムイオン電池類の適正処理
5	2月13日	家庭系廃食用油トレーサビリティシステム構築プロジェクト 「第三回 家庭系廃食用油の回収と循環利用を通じた持続可能な地域社会づくり」
6	2月20日	家庭ごみの有料化
7	3月4日	使用済み紙おむつのリサイクル
8	3月11日	古紙のリサイクル
9	3月19日～	オンラインシンポジウム「家庭から出るプラスチック・リサイクルの推進に向けて」配信
10	3月25日（午前）	プラスチック分別収集33条（再商品化）認定に関する情報交換交流会（対面開催）
11	3月25日（午後）	食品リサイクルの取組の推進に向けた情報交換会（対面開催）

令和 8 年度の検討内容・進め方等（案）

【幹事会：検討事項①】プラスチック資源循環と小型二次電池等の適正処理の推進

【プラスチック資源循環】

容器包装・製品プラスチックの分別収集に一定の進捗が見られるものの、ライフサイクル上流での 2R の取組や、分別収集量の拡大、水平リサイクルの推進など、施策の更なる強化に向けた検討が必要である。

【小型二次電池等】

リチウムイオン電池や内蔵製品を原因とする火災事故が継続する中、区市町村の回収体制の構築を求める環境省通知の発出や、令和 8 年度からの事業者による内蔵製品の回収義務化、関係省庁による総合対策パッケージの策定など、国においても様々な動きも見られる。都においても、回収・再資源化の拡大や安全な処理体制の構築に向けた更なる検討が必要である。

上記のテーマについては、来年度も共同検討会を通じて情報共有・意見交換等を図っていく。

【幹事会：検討事項①】プラスチック資源循環と小型二次電池等の適正処理の推進

< 来年度 of 取組（案） >

(1) 内容

■国・関係機関・事業者等の取組共有等

プラスチックリサイクル、小型二次電池等の適正処理に係る国・関係機関等の取組共有等を行う。

■自治体等の取組の共有・意見交換

プラスチックリサイクル、小型二次電池等の適正処理に係る先進事例等を共有する。

■都の各種区市町村支援事業の紹介

区市町村のプラスチックリサイクルの促進に向けた支援事業や、環境施策に係る区市町村への支援事業のメニュー「リチウムイオン電池等の適正処理・再資源化推進」等について、事業概要等を紹介する。

(2) スケジュール

8 月～11 月頃 幹事会開催

【幹事会：検討事項②】 家庭ごみの有料化

有料化を実施済みの自治体では一定の家庭ごみ減量効果が見られている。都内における一層のごみ減量・資源循環を進めるため、家庭ごみ有料化の導入など、都民・事業者の行動変容を促す仕組みの導入に向けた方策について、共同検討会を通じて情報共有・意見交換を図っていく。

< 来年度の取組（案） >

(1) 内容

市町村の取組状況や優良事例の共有（家庭ごみの有料化を実施する自治体の具体的な取組状況や課題への対応策等について共有と意見交換等を実施する。）

(2) スケジュール

1 月頃 幹事会開催

* 検討事項①②以外についても、メンバーの要望や必要に応じて事項を追加するなど、柔軟に対応していく。

【勉強会】

< 来年度の開催テーマ（案・一例） >

各テーマとも講師等から動向や事例紹介等を実施する。

□食品ロス削減対策

□廃食用油の回収拡大

□バイオマス廃棄物（紙・生ごみ等）の回収拡大

□ごみ処理の広域化・ごみ処理施設の集約化

□一般廃棄物収集運搬業務の働き方改革（熱中症対策等）

* 検討会・幹事会メンバーの皆様からの企画・開催もご検討いただけますと幸いです。

* 上記の他、区市町村や一部事務組合から提案があった場合には、随時勉強会を開催します。

令和 8 年度の検討スケジュール（案）

< 会議開催 >

令和 8 年 5 月頃	令和 8 年度 第 1 回検討会・幹事会 合同会議
令和 8 年 8 ～11月頃	幹事会:検討事項① プラスチック資源循環と小型二次電池等の適正処理の推進
令和 9 年 1 月頃	幹事会:検討事項② 家庭ごみの有料化
令和 9 年 3 月末	令和 7 年度 第 2 回検討会・幹事会 合同会議